



# 物語 イスタンブールの歴史 「世界帝都」の1600年

宮下 遼

発行年数：2021年9月25日

中央公論新社刊

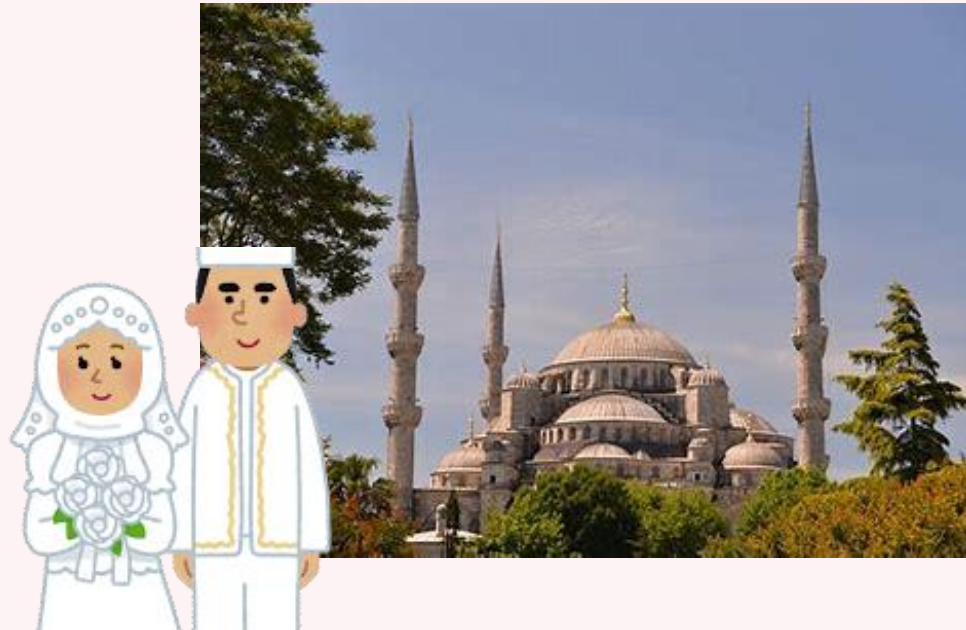
284ページ

220781107 弭間美玖

# まずはじめに！！

イスタンブールはトルコ最大の都市  
数々の世界遺産が登録されている

例) ブルーモスク アヤソフィア etc



## ◎目的

「新ローマ」からオスマン帝国の滅亡までの1600年あまり、「世界帝都」として繁栄したイスタンブール

⇒本書は、ビザンツとオスマン、二つの帝国支配の舞台となった案内記！！



# <イスタンブール周遊> ①旧市街東部・南部

トプカプ宮殿

御前会議所通り



アト広場



## トプカプ宮殿

- イスタンブール最大の施設であり、紀元前七世紀前に最初の入植地が造られた古代ビザンティオンのアクロポリス（＝神殿の丘）
- ここには、帝国内外の写本や書家の傑作、陶磁器、短剣など洋の東西を問わず集められた宝物が集っている

# <イスタンブール周遊> ①旧市街東部・南部

トプカプ宮殿

御前会議所通り



アト広場

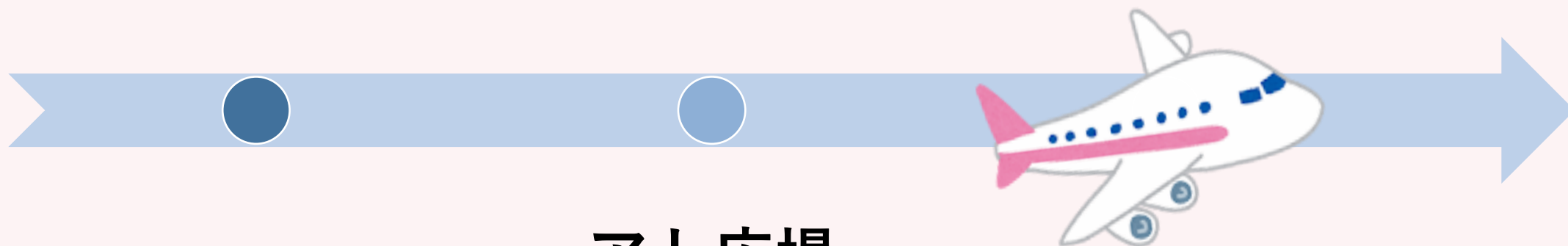
## アト広場

- 古代から現代に至るまでいかなる時代であれ見物  
の人波が絶えたことのない旧市街最大の広場！新  
ローマに通じたすべての道の起点とされていた場  
所
- 世界で最も有名な建造物と称されるアヤソフィア  
やブルーモスクがある
- 地球上で最後のローマ式戦車競技が催され、そし  
て滅びた場所でもある

# <イスタンブール周遊> ①旧市街東部・南部

トプカプ宮殿

御前会議所通り



アト広場





## 御前会議所通り

- 第1丘から第6丘の尾根を結んでいて、「丘の上」を貫く都大路
- 世界最大の屋内商店街「グランド・バザール」が広場の商業区としての機能を引き継いでいた

## 御前会議所通り



## トプカプ宮殿



## アト広場



# <イスタンブール周遊> ②旧市街西部

シェフザーデバシュ

テオドシウス  
城壁街



ファーティフ・  
モスク界限



## シェフザーデバシュ

- サラチハーネ市場とウンカパヌ港からグラント・バザールにかけての商業地区に挟まれた近世イスタンブール有数の繁華街
- 今も昔も人々にとって他者との歓談が盛んに行われている場所であり、カフェが多い

# <イスタンブール周遊> ②旧市街西部

シェフザーデバシュ

テオドシウス  
城壁街



ファーティフ・  
モスク界限



## ファティフ・モスク界限

- メフメト二世が1463年から7年をかけて建立したイスタンブール最初の帝王モスク
- オスマン期から続く信徒集団（ジェアマト）が健在な珍しいモスクで、今でも堂内の回廊の隅には静かに祈る信徒の姿が少なくない

# <イスタンブール周遊> ②旧市街西部

シェフザーデバシュ

テオドシウス  
城壁街



ファーティフ・  
モスク界隈



## テオドシウス城壁街

- 貴人や芸術家がたくさん葬られてきた場所であり、緑が広がっている。
- カフェよりも喫茶店が多く、コーヒーよりもチャイを楽しむ人々が多い。



# <イスタンブール周遊> ③新市街南部

ガラタ都市

ガラタ城壁外東部



ガラタ城壁  
外西部



## ガラタ城市

- 金角湾北岸の南向きの斜面に張り付くように築かれた**最初の居住地**であり、もともとは城壁に囲まれた城市であった。
- 新市街の象徴にあたる**ガラタ塔**がある

# <イスタンブール周遊> ③新市街南部

ガラタ都市

ガラタ城壁外東部



ガラタ城壁  
外西部



## ガラタ城壁外西部

- セリム一世によって付置され、早くも1515年には150隻が停泊できるようになった国営造船所がある
- トルコ弓術が有名であり、2019年末にはトルコ弓術がユネスコ無形文化遺産に登録された

# <イスタンブール周遊> ③新市街南部

ガラタ都市

ガラタ城壁外東部



ガラタ城壁  
外西部

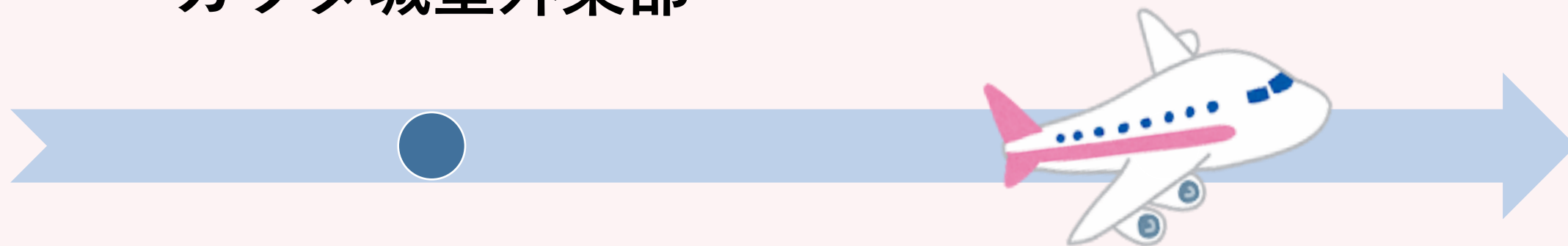


## ガラタ城壁外東部

- ビザンツ期の城塞の倉庫を改造した地下モスクがある
- 火薬が作られているため、たばこを吸う人や祝うための大砲などたくさんの煙臭がする

# < イスタンブール周遊 > ④ボスポラス海峡沿岸

ガラタ城壁外東部



ボスポラス海峡

## ボスポラス海峡

- 黒海とエーゲ海の塩分濃度の相違によって潮の流れが速く、世界有数の海難事故多発海峡として名を轟かせている





# <イスタンブール周遊> ⑤新市街北部

ペラ/ベイオール



タクシム/ハルビエ



## ペラ/ベイオール

- 近代イスタンブールの都大路である、ペラ大通りがある

⇒ 現在の新市街そのものがペラ/ベイオールと呼ばれるようになっている



# <イスタンブール周遊> ⑤新市街北部

ペラ/ベイオール



タクシム/ハルビエ



## タクシム/ハルビエ

- トルコ共和国で最も有名な広場である、**タクシム広場**がある
- 反米主義デモに伴う血の日曜日事件やイスラーム保守政権に対する反政府デモなど、**トルコ現代史の数々の政治的事件の舞台**となってきた

## ◎結論

古代から現代に至るまで、これほどの長期間にわたって複数の世界帝国の権力中枢として周辺世界を支配してきた。

これほどの長期間にわたって複数の世界帝国の政治的中心として名実を兼ね備えた都市はない。

## ◎結論

その政治権力の継続性において、、、、  
**イスタンブールは世界に無二といってよい都市！**



ご静聴ありがとうございました

